

ごあいさつ

深小学校がある深町は、三原市の東北端に位置し、東は尾道市美ノ郷町、南東は尾道市久山田町、南は尾道市吉和町、西は三原市中之町、北は三原市八幡町に境を接しています。海拔は、94メートルで、周囲を四季折々に変化する山々に囲まれた静かな場所にあり、学校のすぐ前には八幡町本庄の御調坂を源流とする藤井川が流れています。

保護者や地域の皆様には、日頃より本校の教育推進に対し、深いご理解と温かいご支援をいただいております。人と自然に恵まれた教育環境の整った学校です。縦割り班活動での異学年交流等、小規模校の特性を生かした教育活動を進めています。

校庭に咲き誇る桜やパンジーに温かく迎えられ、子ども達のきらきら輝く瞳と笑顔と共に、令和5年度が始まりました。4月6日(木)には転入生2名、4月7日(金)には新入生2名を迎え、全校児童21名、学級数4学級(1・2年、5・6年複式)でスタートしました。

学校教育目標「夢と志を持ち、共に高め合う児童の育成」の実現に向けて、地域の宝である子ども達が、自分の夢や目標をしっかりともち、その実現に向けて、主体的に学び、他者と協働して創意工夫し、挑戦し続けることで、これからの社会をよりよく生きるための資質・能力を育むよう取り組んでまいります。そして、子ども達が、互いに学び合い、高まり合って輝けるよう、「深小で学んでよかった」と思える教育実践を積み重ねてまいります。

今年度も引き続き、皆様のご理解・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

令和5年 4月

三原市立深小学校 校長 山田 浩美